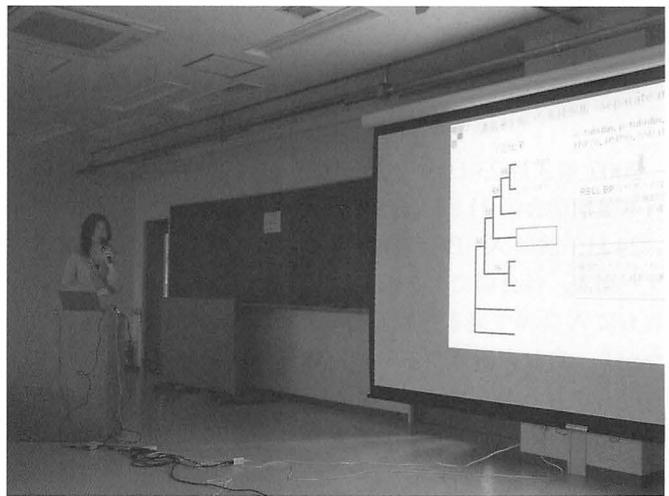




海外区評議員の Akira F. Peters 博士



ワークショップ「藻類学最前線」

熱心な参加者があり、一部の会員からは「両方とも聞いたかったのに…」とおしかりをいただいたほどである。この企画を進めていただいた世話人の稲垣祐司会員と河地正伸会員に改めて感謝するとともに、是非これからの大会でもこの企画を継続して実施していただきたいと考えている。

もう一つ本大会で特筆すべきことは、この数年をかけて進

めてきた学会のさらなる「国際化*」の成果の一つとして、本年度から学会評議員に海外区が設けられ、記念すべき最初の海外区評議員2名のうちのお一人である Akira F. Peters 博士（フランス・ロスコフ）が評議会・総会も含めて参加されたことである。ちなみに Peters 博士は20年以上前からの会員であり、最初の藻類学会誌の投稿は1986年**であるが、来日はほぼ50年ぶり、とのことであった。

一方、本大会の運営で一番悔やまれることは、懇親会に使える会場の都合から、当日の参加申し込みをお断りせざるを得なかったことである。ご参加いただけなかった会員には心からお詫び申し上げます。

*この学会国際化は他には執行部選挙への投票権の付与、英語版の会員規約作成、ホームページ開設などがある。

**Peters, A. F. & Müller, D. G. 1986. Critical re-examination of sexual reproduction in *Tinocladia crassa*, *Nemacystus decipiens*, and *Sphaerotrichia divaricata* (Phaeophyceae, Chordariales). *Jpn. J. Phycol.* (Sorui) 34: 69–73.

大会準備委員会：川井浩史・洲崎敏伸・三村徹郎・本多大輔・羽生田岳昭・田辺祥子

(文責：川井浩史)



懇親会会場



人気ウェブサイト「藻類講座」

「藻類」の2文字をインターネットの Google や Yahoo で検索すると日本藻類学会ホームページよりも上位に現れる強豪サイト（2007年6月現在）。本会名誉会員吉田忠生先生が監修を担当し、サブタイトルの「日本の藻類学の最新レポートをジャンル別に記載」に違わず、基本的な海藻標本の作り方から藻類に関する最近の話題をとりあげた藻類談話室までありとあらゆるジャンルが網羅されている。「街のペットショップ」なるサイトも持つ株式会社クリップの企画・運営で、こまめな更新が素晴らしい。「町の研究者紹介」がユニーク。
<http://www.net-report.jp/sorui/> (編)

